

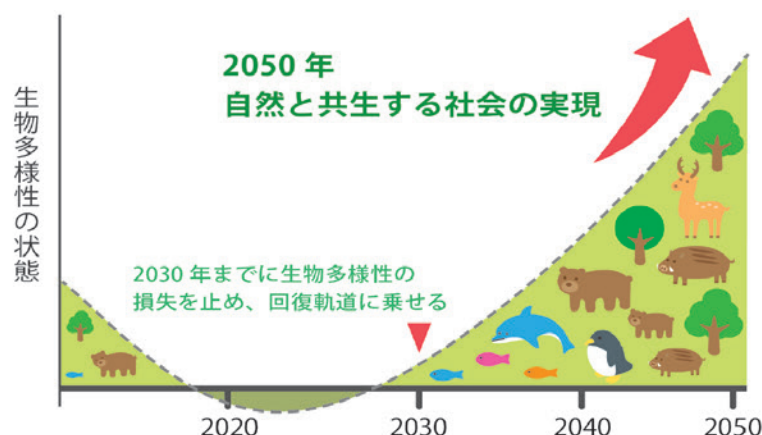
サイトの維持及びサイトを活用した企業価値向上支援

自然共生サイト※認定支援サービス

※自然共生サイトは、環境省から認定を受けることでOECMとして国際データベースに登録されます

令和4年12月に新たな世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択され、日本でも生物多様性国家戦略を改定し、2030年までの「ネイチャーポジティブ」の実現と、このために陸と海の30%以上を保全する「30by30」の目標を掲げられています。また、企業経営においても、TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）の流れもあいまって、生物の多様性や自然資本の重要性が高まっています。

環境アセスメントで培った
動植物調査サイトの価値の
可視化による登録支援
サイト登録後の企業価値向上



令和7年4月「生物多様性増進活動促進法」が施行、企業による生物多様性の保全地域「自然共生サイト」の認定が法制化されたことで、登録に向けた動きが加速しています。

KANSOテクノスは、各社様が所有管理されている緑地などを「自然共生サイト」登録に向けて、動植物調査から申請書作成、その後のモニタリング、環境学習の運営支援等、お客様のニーズに合わせ幅広くご支援させていただきます。

Point
1

環境アセスメントで培った動植物調査

大型火力発電事業から再生可能エネルギー事業、都市開発事業など各種開発事業に係る環境アセスメントの実績を有しています。

確かな動植物調査技術をもとに、希少種や外来種など、サイトの自然環境を的確に把握します。



Point
2

サイトの価値の可視化による登録支援

「自然共生サイト」登録には、その場所の自然環境の魅力や価値をアピールする必要があります。原生的な自然だけでなく、里山や工場緑地、ビオトープなど、各社様が所有管理されているサイトの魅力や価値を、データを踏まえ可視化し、登録に向けて支援します。



Point
3

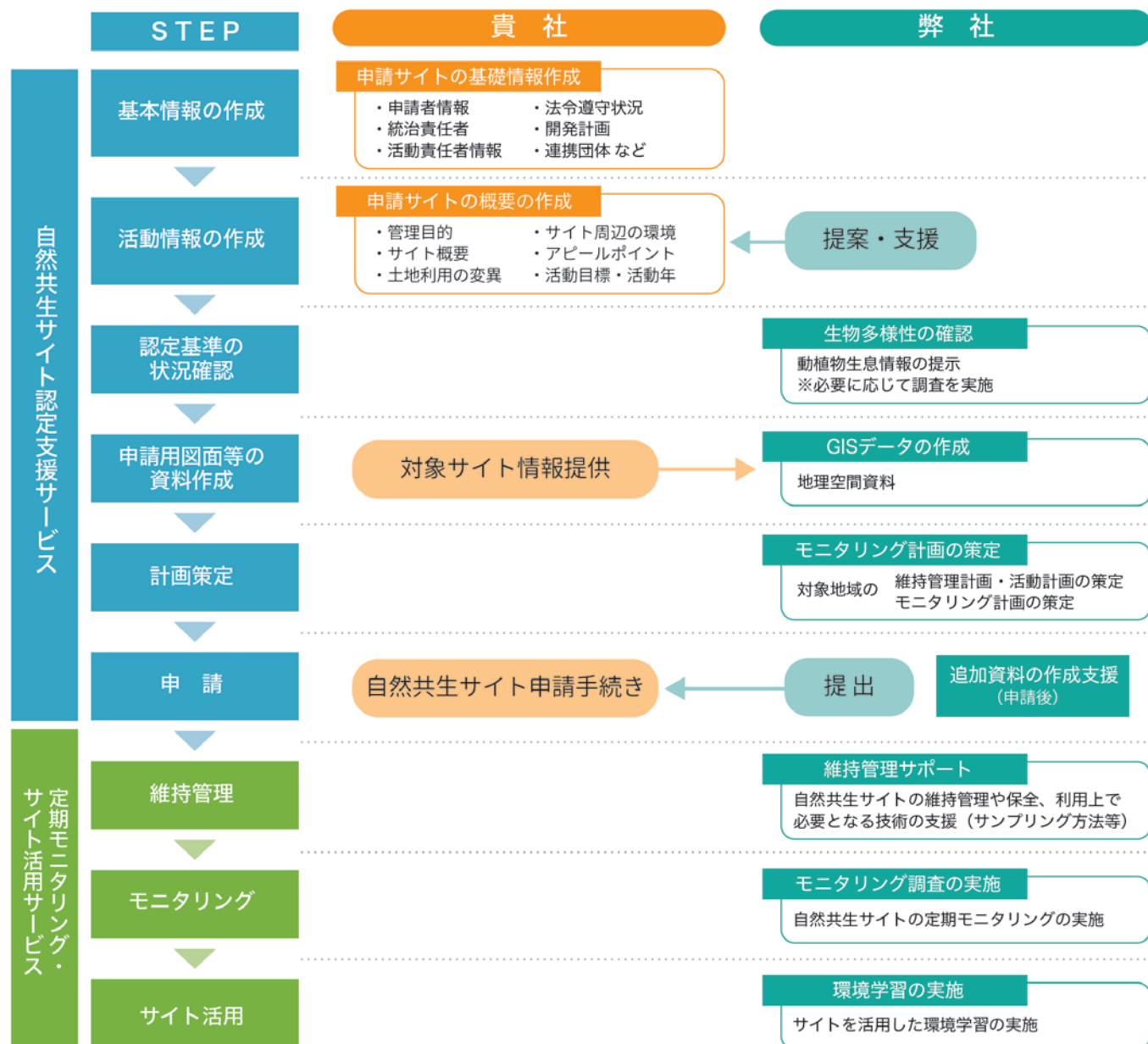
サイト登録後の企業価値向上

ネイチャーポジティブの実現は、サイト登録の先にあります。お客様のニーズに寄り添い、サイトを活用した環境学習の運営等、具体的な取組までサポートし、生物多様性保全に貢献する企業価値の向上に繋がります。



申請までのステップ

申請までのステップは、概ね次のとおりです。動植物生息情報の把握から、申請書の作成、登録後のモニタリングやサイト活用まで、トータルしてご支援いたします。



サイトを活用した取組の事例

環境学習等、具体的な取組の企画、運営をご提案します

神戸市の事例

2004年から20年間、神戸市立小学校を対象とし、都市河川での学習会を運営してきました。これまでに延べ2,000人の小学生に受講いただいています。



屋上ビオトープでの事例

企業緑地を活用したイベントの運営実績もございます。環境保全のイベント等についてもご相談ください。



【株式会社KANSOテクノス】

本店 〒541-0052 大阪市中央区安土町1丁目3番5号

TEL 06-6263-7300

FAX 06-6263-7301

URL <https://www.kanso.co.jp/>



問い合わせ：環境事業部 営業グループ

TEL 06-6263-7378

FAX 06-6263-7313 担当